

「ひったくり」被害に遭わないために

あなたのカバン狙われています

高齢者だけでなく、若い女性も被害に遭っています。

ひったくりの犯人は2人乗りのバイクではありません。自転車を使用していたり、徒歩の犯人もいますので、カバンをしっかり持つなど注意を怠らないようにしましょう。



ひったくりは、晴れや曇りの日に多く発生していますが、雨の日にも発生していますので油断しないようにしましょう。

ひったくり被害に遭わないための4つのポイント



- 1 カバンを車道側に持たない。
- 2 カバンはたすき掛けにして持つ。
- 3 カバンに目立つように防犯ブザーをつける。
(ブザーのひもを体につけておくと、カバンを盗まれたときブザーが鳴ります)
- 4 自転車の前カゴには防犯ネットを装着する。

それでも被害に遭ってしまったら……

- 大声でまわりにひったくりがあったことを知らせましょう。
- 自分の携帯電話や周りの人に頼んで110番通報をしましょう。
- 110番をかけたら、「いつ」、「どこで(できれば目標物も)」、「何があったのか」、「犯人の逃走手段、人数、服装、その他特徴等の犯人を捜すために参考になりそうな情報」を説明して下さい。
- 被害品にキャッシュカードやクレジットカードがあった場合は、警察に通報後、ただちに金融機関に連絡し、停止措置を依頼しましょう。

